



再整備計画平面図

植栽方針【公園入口・駐車場・谷エリア】

- 既存樹木は可能な限り残します。
- 現在の暗く鬱蒼とした公園アプローチ空間を、明るく爽やかで彩りのある空間とします。
 - ・早春のコブシ
 - ・寿命が長く大木となるエドヒガン
 - ・初夏のヤマボウシ
 - ・新緑と紅葉が美しいイロハモミジ等

植栽方針【センターエリア】

- 既存樹木は可能な限り残します。
- センター棟付近
 - ・整姿・剪定して樹形を整えた保存木(クヌギ、アラカシ等)で、植栽空間をつくります。
- 遊びの広場
 - ・背後の竹林(タテのライン)をバックに、保存木のイロハモミジやヤマザクラ等を周囲に補植します。



植栽凡例

	既存樹木
	新たに植栽する樹木
	グラスパーキング

: 再整備範囲 (面積 約1.0ha)

注: 令和6年4月時点での計画であり、今後の工事進捗等により変更となる可能性があります。

1:1,000 (A3)